

令和7年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	松本市ふれあいパーク乗鞍		所管課 外線番号	生涯学習課・中央公民館 0263-32-1132					
所在地	松本市安曇4855番地100		設置年月	平成15年					
施設設置目的	水力発電施設周辺地域の福祉の向上及びコミュニティづくりと市民の生涯学習の推進を図る								
施設概要・設備	多目的ホール、カルチャー教室、畳室、調理室、団らんホール、事務室、多目的トイレ、屋根付き広場、外部倉庫、駐車場、陶芸窯								
指定管理者名（選定方式）	ふれあいパーク乗鞍管理委員会（特命）								
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5カ年）								
指定管理者の 主な業務	(1)施設及び設備の維持管理業務 (2)施設の運営に関する業務								
利用料金制の導入	あり 利用料金制委託料併用方式								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比（％）	対前年比（％）				
	年間施設利用者数（人）	2,731	2,101	76.9%	76.9%				
	年間施設利用者件数（件）	254	236	92.9%	92.9%				
	（特記事項） 利用目標は前年度現状維持								
事業収支 （単位：円）	指定管理者収支（令和7年度）				市の収支				
	収入 （歳入）	年度計画額		収支実績額		令和7年度決算		令和6年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		施設管理料	1,670,000	指定管理料	1,770,000				
		施設利用料	130,000	施設利用料	10,400				
				預金利子	1,190				
		計	1,800,000	計	1,781,590	計	0	計	0
	支出 （歳出）	燃料費	65,000	燃料費	94,700	指定管理料	1,770,000	指定管理料	1,770,000
		水道料	29,000	水道料	28,320				
		電気料	393,000	電気料	364,046				
		ガス代	21,000	ガス代	23,852				
		保守点検費	216,000	保守点検費	162,200				
		修繕料	51,000	修繕料	94,810				
		通信運搬費	36,000	通信運搬費	35,322				
		消耗品費	73,000	消耗品費	73,464				
使用料及び賃借料		26,000	使用料及び賃借料	75,885					
管理人謝礼		643,000	管理人謝礼	687,612					
環境整備費		116,000	環境整備費	84,461					
事務所経費		131,000	事務所経費	89,675					
自主事業費		0	自主事業費	2,456					
	計	1,800,000	計	1,816,803	計	1,770,000	計	1,770,000	
損益	0		-35,213		差引	-1,770,000	差引	-1,770,000	
（特記事項）									

2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書(提案書) の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

評 価 の 基 準		
A	(1. 0)	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0. 7)	事業計画書（提案書）どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0. 5)	事業計画書（提案書）どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0. 0)	不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
62.2

大項目	中項目	評 価 項 目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	松本市ふれあいパーク乗鞍条例及び施行規則に基づき、適切に施設管理・貸し出しを行っている。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	松本市ふれあいパーク乗鞍条例に基づき開館時間や勤務時間が設定されていて、労働条件に問題ない。
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	年1度防災訓練を実施している。また県警者等に速やかに連絡できるよう連絡網を整備し、伝達訓練を行っている。
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	仕様書に基づき保険に加入している。
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	個人情報が記載された書類を適切に保管し、情報隠避への対策を徹底している。
管理能力	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	情報公開や監査請求について理解している。
	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	財政は健全である。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	枯葉清掃や除雪作業を住民の協力を得ながら実施している。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	設置目的、施設運営方針を理解したうえで適切に業務を行っている。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	施設の維持管理・貸館業務の中で判断に迷うときは、市と連絡とりながら対応している。
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	自主計画書に基づき、平日14時～17時まで管理人1人常駐している。
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	ふれあいパーク乗鞍管理委員会規約で委員の役職（役割）が定められていて、それぞれの責任権限は適切である。
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	管理人の在中時間を平日14時～17時までとし、その時間帯以外、利用者の自主管理としているため負担軽減につながっている。
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	事業計画書に基づき、必要に応じて事務処理研修を行っている。
		15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	事業計画書に記載の経理及び事務処理方針に基づき適切に行っている。
	経理及び事務処理等	16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	消防設備・自動ドアの点検等、専門知識や資格が必要な業務を第三者へ委託し、適切に維持管理している。
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	実績報告書を的確に作成し、期限までに報告している。
		18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	年1度、防災訓練を実施している。
	安全管理	19 管理区域、業務範囲についての的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	対応すべき管理区域、業務範囲について理解したうえで、管理運営を行っている。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	地域住民が理解しやすいように定期的にイベントを実施している。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	施設の貸し出しや維持管理業務を中心に適切に実施している。
施設の運営	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	枯葉清掃や除雪作業を地域住民の協力を得ながら実施している。
		23 施設の利用率の向上に努めているか	4	C	利用率が伸びやんでいる。
		24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	B	利用者が利用しやすいように環境整備を行っている。
	利用サービス向上	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	ユニバーサルデザインと取り入れた施設の特性を活かすため、通路に障害物を置かないように備品や消耗品を整理している。
	障がい者等への配慮	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	通年、意見箱を設置しアンケート調査しているが苦情や要望はない。
	苦情・要望等への対応	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	日々の施設の維持管理業務を顧みて課題があれば解決していこうとする姿勢がみられる。
	セルフモニタリング	28 施設運営における環境負荷の低減に向けた具体的な目標を定め、認定取得等、その達成に向けた取組みが講じられているか	2	B	電気器具や暖房設備の消し忘れが無いよう注意している。
	環境への配慮	29 経費削減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	エネルギー使用量の抑制や必要最低限の商品購入により経費削減を図っている。
	経費削減・業務効率化	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか（又は、利用者を確保できたか）	4	B	財政は健全である。
	事業報告及び決算				

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	通年
	調査対象	全利用者
	調査方法	アンケート箱
調査結果	アンケート回答者 無し 特に意見、要望は無かった。 今後はアンケート回収箱の設置場所、アンケート回収箱のデザインなどを工夫し多様な意見が集められるよう努力したい。	
利用者からの意見 要望・苦情等	特になし	

4 指定管理者による自己評価

令和7年度の 自己評価	管理者の呼びかけで、施設の老朽化を理解してもらい、エコに協力してもらえるようになった。(夏場、部屋が暑いときは窓を開けてもらうなどして対応してもらった。)
要望・苦情への 対応状況	
今後の目標	利用者が増加し、より多角的な使い方をしてもらえるよう努力したい。

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準		
A	(1. 0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0. 7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0. 5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0. 2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】

前年度に引き続きサマーセミナー、フリーマーケットなどのイベントを開催し市内外から多くの集客があった。地域活性化につながっていると思われる。また、毎年恒例の防災訓練では危機意識を高めることができた。

【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】

【総合的な評価】

地域住民の協力により、事業運営、施設の維持管理を行っている。その結果、地域コミュニティの創出、経費削減に寄与している。引き続き地域と良好な関係を築き、地域コミュニティの拠点として重要な役割を果たせるよう努力してもらいたい。今後は効果的な広報活動などを考案し、さらに重要な役割を果たせるよう頑張っていたきたい。

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数

69.2

判断結果

適 正

判 断 の 基 準

75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要